

医療法人 正観会 御野場病院 広報誌



なおみ

第23号

平成31年2月発行

信頼され、選ばれる病院を目指して



当院20周年を記念して制作されたステンドグラス

INDEX

- 第18回 なんケアの会
- 栄養科だより
- 季節のおはなし
- 御野場病院在宅ケアセンターが介護サービス事業所認証評価制度に認証されました
- 理念
- 診療担当医表
- アクセス



旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。
本年も地域の皆さんから信頼され、選ばれる病院を目指して取り組んでまいります。

本年も御野場病院をよろしくお願いいたします。

いま、なぜ在宅医療か？

開催日時:平成30年12月7日(金)18:00~19:15 会場:南部市民サービスセンター「なんぴあ」2階 地域文化ホール

参加者:51名(一般参加2名、介護支援事業所関係者21名、地域包括支援センター2名、調剤薬局1名、御野場病院職員16名、その他9名)

演題

「いま、なぜ在宅医療か？」 秋田往診クリニック 理事長 市原 利晃 先生

年2回の公開講演会で、今回は秋田往診クリニック理事長の市原利晃先生を講師としてお招きし「いま、なぜ在宅医療か？」について、講演いただきました。市原先生は、平成19年に県初の在宅医療専門クリニック「秋田往診クリニック」を開業された、在宅医療のエキスパートです。秋田県の現状やご自身の診療を踏まえながら、地域の皆さんにも大変分かりやすく講演してくださいました。

秋田県の高齢化は世界一であり、それに伴い、これからの医療・福祉等の問題は切実です。急性期病院は治療の場であり、早期退院に向けて治療が進められています。しかし、退院後の生活の場がしっかり整備されなければ、患者さんは安心して療養できません。市原先生は「患者さんが望む場所で療養が行えるように体制をつくる」ことが地域連携の目標であると述べられました。そして、これからの医療福祉は、急性期病院と慢性期病院、福祉施設、在宅医療の役割をいかに効率よく分担するかが重要課題であるとのことでした。私たちは、地域の皆さんが安心安全に暮らせるよう、それぞれの機能を有効活用し、円滑な連携を図りながらサポートしていかなければ



ばならないと感じました。

先生が訪問診療した患者さんの中には、末期癌を患いながらも「絶対に入院したくない」と最期まで一人暮らしを続け、ご自宅で看取った方もいらっしゃったそうです。病状や家庭環境などの問題により、在宅医療が難しいと思われる状態でも、工夫によって可能となる場合も多いとお聞きました。会場の皆さんからは「自分のこと、自分の親のこととして聞いていました。将来が明るく思えてきました」とのご感想もいただきました。



秋田往診クリニック 理事長 市原先生

地域にお住まいの方々をはじめ、さまざまな職種の皆さんにご参加いただき、誠にありがとうございました。当日はあい



当院 皆河理事長

にくの雪となり、また会場の隣にちょうどスーパーがオープンしたことも重なり、駐車場などご不便をお掛けしてしまいました。次年度からは、皆さんが足を運びやすい季節に公開講演会の開催ができるよう、検討してまいりたいと思います。

次回は、地域の多職種の皆さんを対象に「在宅酸素療法について」を予定しております。

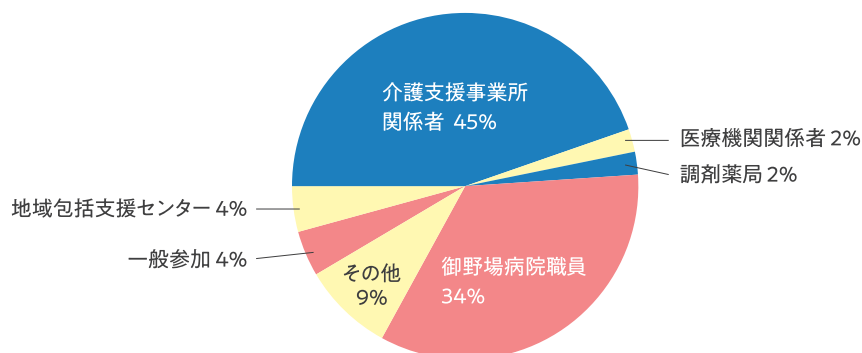
なんケアの会



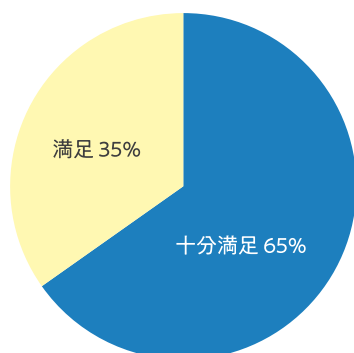
参加者の皆さんにアンケート

回収率:92.1% (アンケート配布:51名、回収:47名)

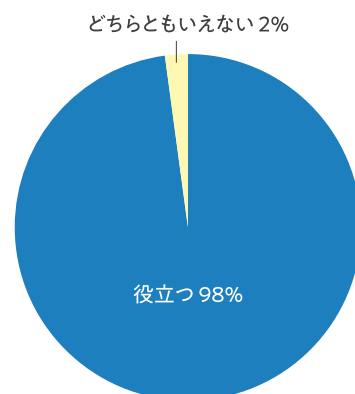
Q1.所属を教えてください



Q2.参加していかがでしたか?



Q3.この講演会はあなたにとって役立つものでしたか?



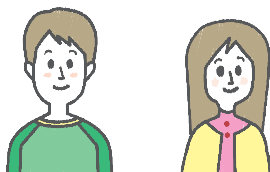
参加者の声

その人の思いをきちんと
見つめ、寄り添っていける
支援者でありたいと思いました。
良いお話を聞き、
刺激にもなりました。
地域包括支援センター

とても分かりやすく、
興味深い内容でした。
御野場病院職員

介護が身近に迫る中、
とても参考になりました。
家族や自分がどんな
医療を受けたいか、
確認し合いたと思います。
調剤薬局

自分のこと、自分の親
のこととして聞いていました。
将来が明るく思えてきました。
介護支援事業所関係者



次回
予告

テーマ: 在宅酸素療法について

開催日時:平成31年2月8日(金) 18:00~19:15 会場:南部市民サービスセンター「なんぴあ」2階 地域文化ホール

介護サービス事業所認証評価制度

御野場病院在宅ケアセンターが認証されました

平成30年11月6日、秋田県庁主催により認証式が行われ、当法人の御野場病院在宅ケアセンターが認証を取得しました。この度、介護サービス事業所認証評価制度取得に向けた説明会や各種セミナーに出席させていただき、さまざまな知識の習得ができ、この制度の運営に携わっていらっしゃる方々に感謝申し上げます。



認証書



水澤次長が認証式に出席

介護サービス事業所認証評価制度とは

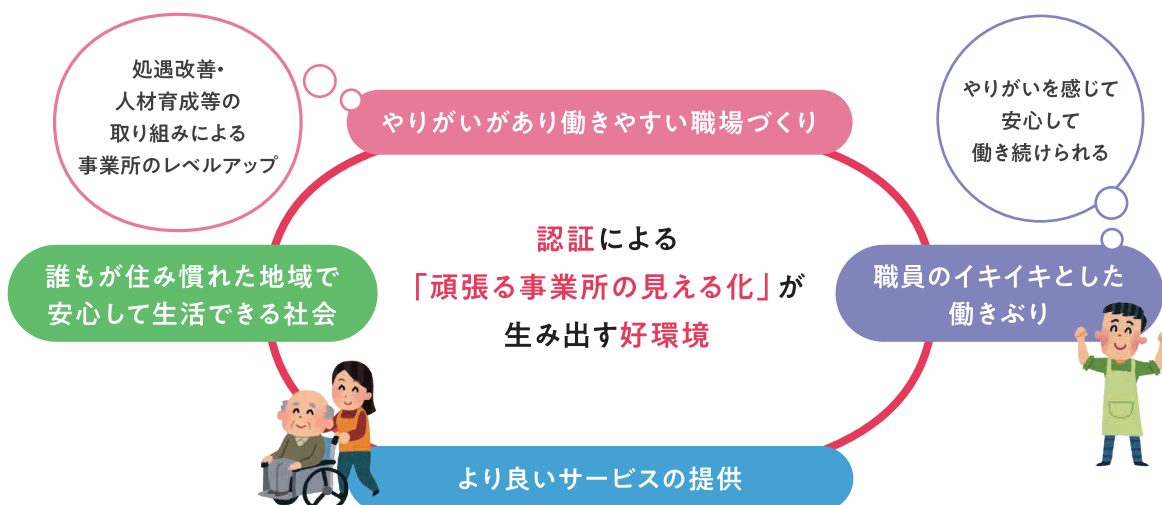
介護従事者の処遇改善や人材育成等に積極的に取り組んでいる事業所を県が認証する仕組みにより、

- 質の高い介護人材の確保・育成
- 介護サービス事業所のレベルアップ・ボトムアップ を図ることを目的とした制度です。

事業所を認証評価する項目

- 適正な採用活動
- 職員のワークライフバランスに配慮した職場づくり
- 計画的な人材育成とキャリアパス
- 地域交流と法令遵守 など
- 透明性と納得の給与制度

介護サービス事業所認証評価制度の仕組み（イメージ）



この認証を取得できたことにより、これまで深めてきた地域との交流や働きやすい職場の整備に加え、キャリアパスを通じた職員のスキルアップも期待できるため、これがご利用者にとってより良いサービスへとつながり、またキャリアパスが明確になったことで、やる気を持って長く働いてもらえる職場環境を整備することができたと感じています。

「信頼され、選ばれる病院を目指して」

— 安全・信頼・連携・地域密着 —

私たちは、地域に密着した病院として、他の医療機関や関係の方々との密接な連携のもと、
安全で心の通った医療・保健・福祉サービスを提供し、
患者さんや地域の皆さんから信頼され、選ばれる病院を目指します。

診療担当医表

診療時間	診療科目	月	火	水	木	金
午前 9時～12時	内 科	吉川 晴夫	吉川 晴夫	皆河 崇志	金谷 有子	—
	神経内科	—	—	—	石黒 英明	石黒 英明
午後 1時30分～3時	内 科	—	小林 佳美	吉川 晴夫 市原 利晃 (第2)	皆河 崇志	小林 佳美
	リハビリ	—	小林 佳美	—	—	小林 佳美
	神経内科	石黒 英明	—	—	—	—

※平成31年1月4日以降 ※午前の受付は11時30分までをお願いします。

※出張などにより、担当医が変更になる場合がございます。指定の医師をご希望の場合は、事前にお問い合わせください。

医療法人 正観会 御野場病院

〒010-1424 秋田市御野場二丁目14-1

TEL.018-839-6141 FAX.018-839-5025



- JR秋田駅より車で20分
- バス（秋田市営交通）
御野場団地線／御野場病院前下車

